

津房地区まちづくり協議会だより

～心かよい 人が輝く ふるさと つぶさ～

津房地区の皆様へ
まちづくり協議会の事務局は
月・火・木の週三日開いています
ご意見などお寄せ願います。

「ふれあい」

ふれあい、支え合いで 住みよい津房を

津房地区まちづくり協議会会長 菅原 維範

例年のない厳寒の新年を迎え、会う人ごとに、ことしは寒い寒いと挨拶を交わしている間に、早くも立春を迎えました。

さて、住みよいふるさとづくりを目指して設立した当協議会の活動も丁度三年を経過しました。

この間、地区のみなさん方のご協力を得ながら、いろいろな事業に取り組んできましたが、まだまだ道半ば、活気に溢れた住みよい津房になった、と実感できる域にはほど遠いのが実態です。そんな中、宝島社（東京都）が発刊する移住者向け情報誌「いななか暮らしの本」の最近号における特集企画「住みたい田舎ベストランキング」では、我らの宇佐市が全国一位に選ばれています。

外部の方の視点で、移住者支援制度の充実度、老後の医療介護体制や自然環境の豊かさなどが総合的に比較評価された結果でしょうが、永年当地に住んでいる私たちは、その恵まれた生活環境に気づかないでいるうちに、年々進む過疎化と高齢化に伴う公共交通機関や買い物物の不便さ、ひと昔前にもっと密であった近隣住民間のふれあい、支え合いの疎遠化など、悲観的な現象の重なりで、多くの方がたいへん住みにくくなつたと感じているように思われます。

過疎化、高齢化の流れは全国規模で進んでいるため、協議会単独ではなかなか解決策を見つけれませんが、地区住民や出身者が、恵まれた生活環境の津房を再確認し、誇りに思い、また、帰郷したくなるような風土づくり、あるいは、いななかの良き風習であった共助精神に満ち

当協議会では、優先すべき地区の課題として、高齢者世帯の見守り、サポート制度の導入に取り組もうとしています。行政サイドでも、市内で発生したある事件を契機に、住民間のふれあい・支え合いを基本にした高齢者見守りネットワークを構築し、あんしん生活の実現に繋ぐべく、その実践活動の主導を当協議会へ要請してきています。

自治委員・民生児童委員・老人クラブ等の諸団体と地域包括センターとの連携、そして地区の皆さんのご理解、ご協力あつての活動です。

近い将来、高齢者のみ、或いは単身世帯が加速的に増えてきますので、あすは我が身として、これから進める「ふれあい・支え合いの輪」に積極的に加わって頂きたいと存じます。

厳寒のせいもあつてか、津房郷に救急車が上らぬ週はないと言つてよいほどの昨今、体調を壊されるひとの多さが目立ちます。

これから暫くも寒暖の日が交互に巡る不順な日々が続きますので、お互い体調管理に留意し、元気に春を迎えましょう。

事業紹介

花木苗の頒布募集です

あんしん生活部会

津房郷を季節の花で飾る「花いっぱい運動」を昨年、一昨年に続き、ことしも実施します。

これまで、桜・梅・花水木の花木とサルビア等の夏花頒布を行ってきましたが、今年には樹種を少し変更し、辛夷（こぶし・モクレン科の落葉高木、早春に葉に先だつて芳香の白色六弁の大きな花が咲きます）とサツキ、アジサイを加えます。

各自自治委員さんへ、集落単位での頒布希望数の取り纏めを別途お願い致しておきますので、ご希望される方はそちらへご依頼願います。

【「留意点」】

お知らせ

ふるさと応援寄附金を 戴きました

本来は居住する自治体へ納めるべき税金の一部を生まれ故郷や応援したい自治体に寄附する制度、いわゆるふるさと納税制度を活用され、当協議会向けの応援寄附金を戴きました。宇佐市より交付されるまちづくり実践活動事業交付金に匹敵するほどの多額です。

寄附された方は匿名を強く希望されましたが、ご厚意を津房のみなさんにお伝えし、元気づくりの応援歌として活用させて頂きたいとお願いし、公表をご了承いただきました。

東椎屋ご出身で、現在関西に居住されておられる 松本（旧姓 岡部）知加子さんです。高齢のご両親が地域のひとにお世話になっているとの謝意を込められ、また、母君の通院や買物の足としてのコミュニティバスの拡充に充ててくださいとのことご厚志です。

平成26年度の自主財源として交付を受けますので、高齢者世帯への見守りや支援活動に活用させて頂き、ご厚志にお応えする所存です。誠に有り難うございました。

【募集樹種】

- クサノオ
- 夏花苗
- ① 桜（ツメヨシノ）
- ② 桜（ヤマザ）
- ③ 辛夷（こぶし）
- ④ サツキツツジ
- ⑤ アジサイ
- ① サルビア
- ② マリーゴールド

【頒布時期】

花木は三月中旬、夏花苗は四月上旬の予定です。



おねがい

リサイクル推進運動での 資源ご提供要領の件

前号および別途配布のビラにてご協力をお願いした結果、大勢の方々からリサイクル資源の搬入提供を頂き、相当量が集積されましたので、第二回目の業者引き渡しを近日行います。

引き渡し前に、津小PTAの有志により集積品をあらかじめ整理整頓して頂きますが、事前チェックの結果、次の2点につき、各位への周知不足が見られましたので改めてご案内

- ① ビン類は色つき（薄茶色）の一升瓶とビール瓶のみが対象です。
- ② 缶類はアルミとスチールに分別願ひ、リサイクルマーク（矢印が廻る図柄）のものだけです。

協賛金のご報告

昨年9月22日開催の津房ふれあい運動会に際し、津房館さんより祝儀として金一封を戴きました。

② 昨年9月22日開催の津房ふれあい運動会に際し、えとうシヨップさんより祝儀として金一封を戴きました。

③ 昨年10月7日 五郎丸・自治会長で当まちづくり協議会役員の 佐藤 浩一氏より

「母堂様 初子さんの葬儀香典返しの際として金一封を戴きました。

期中、右記3件の協賛金を頂戴しました。各位のご厚志に浴えるよう、まちづくり活動費として活用させて頂きます。ご厚志たいへん有り難うございました。